

宇宙征服 (1955)

CONQUEST OF SPACE

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 80分

初公開日 1955/07/22

公開情報 P A R

【解説】

「宇宙戦争」(53)に次ぐ、製作パル＝監督ハスキンのコンビによるSF映画。地球軌道に浮かぶ宇宙ステーションでは、月旅行へのための準備が着々と進んでいた。1年をかけ乗員は訓練され、ロケットも完成間近。だが、地球からの命令は目的地の変更を告げる非情のものだった。新たな目的地、それは火星！天体画家C・ボーンステル(パルの「地球最後の日」など、SF映画のマット画も数多く書いている)とW・レイの宇宙旅行を題材にした原作を基に、苛酷な火星への旅を描いた作品で、それまでの夢物語的なSF作品に比べるとハードな内容となっている。隊を指揮する将軍は、人間ごときが宇宙を征服するなどおこがましいと精神状態が不安定になり、火星着陸後、息子である大佐との諍いの中、命を落としてしまう。深遠なる宇宙を前にした人間にどのようなストレスが発生するのか、そんなことを55年に作られた作品が描いている事は興味深いが、それは逆にSF映画に娯楽や夢を求めた大多数の観客の求める方向性でなかった事は確実だろう。その意味では早すぎた作品かもしれない。ステーションやロケット(Gによって乗員の顔が醜く歪む描写が面白い)、流星、そして火星を襲う大地震など数々の特撮シーンは一見の価値あり。

【クレジット】

監督	バイロン・ハスキン	Byron Haskin	
製作	ジョージ・パル	George Pal	
原作	チェスリー・ボーンステル ウィリー・レイ	Chesley Bonestell Willy Ley	
脚本	ジェームズ・オハンロン	James O'Hanlon	
脚色	フィリップ・ヨードン バー・リンドン ジョージ・ワーシング・イエーツ	Philip Yordan Barre Lyndon George Worthing Yates	
撮影	ライオネル・リンドン	Lionel Lindon	
編集	エヴェレット・ダグラス	Everett Douglas	
音楽	ヴァン・クリーヴ	Van Cleave	
出演	ウォルター・ブルック エリック・フレミング ミッキー・ショーネシー ウィリアム・ホッパー フィル・フォスター ベンソン・フォン ロス・マーティン ウィリアム・レッドフィールド	Walter Brooke Eric Fleming Mickey Shaughnessy William Hopper Phil Foster Benson Fong Ross Martin William Redfield	サミュエル・T・メリット将軍 バーニー・メリット大尉 マホーニー軍曹 Dr. ジョージ・フェントン ジャッキー・シーゲル イモト アンドレ・フォドール ロイ・クーパー

ヴィトー・スコッティ
ジョン・デニス
マイケル・フォックス
ジョーン・ショウリー

Vito Scotti
John Dennis
Michael Fox
Joan ShawLee

サネラ